

第1回 2005年7月17日 — LLブックってなに —

- Bror. I Tronbacke (ブロール・トロンバック) 氏 (スウェーデンのLL協会会長)
「スウェーデンにおける障害者のための読書、情報へのアクセス支援の政策と実態」
—LL協会(読みやすくわかりやすい図書の出版協会)の活動を通して—
- 山内薫 (東京都墨田区立緑図書館)「知的障害の方への図書館サービス」
- 小田多佳子 (堺市立百舌鳥養護学校保護者) 「“わかる”って、楽しい・・みたい」
- 藤澤和子 (京都府立向日が丘養護学校教諭)「わかりやすい本・アクセス支援とは？」

第2回 2007年1月21日 — 日本におけるLLブック普及のための提案 —

- 小林美津江 内田由美 西矢育子 (大阪府立金剛コロニー)
「知的障害者とともに作ったシンボルを使ったLLブック」
- 攪上久子 (日本国際児童図書評議会 JBBY)
「IBBY 障害児図書資料センターの活動とLLブックガイドラインから見えてきたこと」
- 知的障害のある当事者「わたしたちが読みたい本、見たい本」
- 野村美佐子 (日本障害者リハビリテーション協会)
「知的障害者、読み書き障害者へのマルチメディア DAISY 図書の出版」
- 茶谷照美 (大阪府知的障害者サポートセンター)
「知的障害者へ必要な情報をわかりやすく伝える情報誌やビデオの制作」

第3回 2008年2月17日

—知的障害や自閉症の人たちが読書を楽しみ、必要な情報をわかりやすく得るための表現の工夫—

- 野沢 和弘 (毎日新聞社会部副部長. 全日本手をつなぐ育成会理事・権利擁護委員長,
千葉県障害者差別をなくす研究会座長)
「わかりやすさの本質：知的障害者のための新聞「ステージ」の編集を通して」
- 藤澤 和子 (京都府立向日が丘養護学校)「知的障害者のためのマルチメディア DAISY 図書」
- 服部 敦司 (枚方市立中央図書館)「近畿視覚障害者情報サービス研究協議会LLブック特別研究グループ
の活動～視覚障害者サービスの実績とノウハウを学習障害者や知的障害者へのサービスへ」
- 知的障害のある当事者「わたしたちの好きな本、わかりやすい読みもの」

第4回 2009年1月25日

—知的障害のある人や自閉症の人たちが読書を楽しみ、必要な情報をわかりやすく得るためのLLブック—

- 鈴木伸佳 (知的障害のある人に関する本を出版するSプランニング社長)
「伝えたい！ 生きることのゆたかさ—知的障害のある本人向けの本の制作を通して—」
- 攪上久子 (日本国際児童図書評議会 JBBY)「世界のバリアフリー絵本展：展示絵本の説明」
- 藤澤和子 (京都府立豊学校)「施設における知的障害者の読書環境の実態調査報告」
- 小林美津江 (大阪府立金剛コロニー)「一般書からLL的視点がある本を加えたLLブックリスト作成
～近畿視覚障害者情報サービス研究協議会LLブック特別研究グループの活動」
- 知的障害のある当事者「わたしたちにとってのLLブッカーLLブックリストにある本を読んだ感想」

第5回 2010年1月17日

—知的障害のある人や自閉症の人たちが読書を楽しみ、必要な情報をわかりやすく得るためのLLブッカー—

- ブロール・トロンバック (LL協会所長)
「やさしく読めることの意義とスウェーデンのLLブック出版や読書を支援する活動」
- 藤澤和子 (京都府立豊学校)・吉田くすほみ (大阪養護教育振興会)
「関西発 LLブックを届けるための活動」
- 知的障害のある当事者・近畿視情協「LLブック特別研究グループ」
ブロール氏を囲んで「わたしたちが望むLLブッカー日本でLLブックを普及させるためにできること」

第6回 2011年1月23日

—2010年度は国民読書年 読んでわかる、読んで楽しい体験をすべての人に—

- 池上彰 「わかりやすく伝えるには」
- 川窪和子（大阪市立中央図書館）
「国民読書年と図書館の障害者サービス」
- 服部敦司（枚方市立中央図書館） 小林美津江（大阪府立金剛コロニー）
「LL（やさしく読める）ブックリストと活用」
- 藤澤和子（京都府立南山城養護学校） 左古久代（大阪府障がい者自立相談支援センター）
仙石計子（大阪府立金剛コロニー） 河内 茂（あすか会） 長谷川 直也（ゆうゆう会）
「わかりやすい公共図書館利用案内の作成（LLリライト）」

第7回 2012年1月15日—やさしく読むことが必要な人たちの災害時の情報保障を考える

- 水野義道（京都工芸繊維大学大学院准教授）
「災害時の外国人のための『やさしい日本語』について」
- 藤澤和子（京都府立南山城養護学校） 小林美津江（大阪府立金剛コロニー）
「知的障害、自閉症の人たちへのシンボルを使った災害用コミュニケーションボード」
- 宇田川真之（財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構人と防災未来センター研究部）
「マルチメディアDAISYとやさしい日本語を使った災害時の情報保障」

第8回 2013年1月13日

やさしく読める出版物、わかりやすい新聞 —知的障がいや自閉症の人たちへ、必要な情報を届けるために—

- 小尾 隆一（社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会事務局長）
知的障がい者向け生活絵本「くらしのほほ絵みノート」平成3年からののはじまり
- 花崎 三千子 ・ 横山 正明（全日本手をつなぐ育成会「ステージ」編集委員）
生きることをもっと楽しくする新聞をつくりたい—みんながわかる新聞「ステージ」
- 藤澤 和子（京都府立南山城支援学校）
写真のLL（やさしく読める）ブック—「はつ恋」

第9回 2014年1月19日

生涯を通して豊かな読書経験をもつために —学齢期の読書環境を考える—

- 野口 武悟（専修大学）
特別支援学校の図書館をめぐる最近の動向と、私の研究室でのLLブック制作
- 吉田くすほみ（大阪養護教育振興会）
NHK NEWSWEB EASYの紹介（NHKのやさしい日本語ニュース）
- 藤澤 和子（京都府立南山城支援学校）
LL（やさしく読める）マンガの制作

第10回 2015年1月11日

知的障がいや自閉症の人に、本を届ける —代読サービスとLLブック最新情報—

- 山内 薫（墨田区立ひきふね図書館）
図書館での知的障がいの方への読書支援と代読サービス
- 攪上 久子（日本国際児童図書評議会理事・世界のバリアフリー 絵本展実行委員長）
世界のバリアフリー絵本展にみるLLブックの動向
- 藤澤 和子（大和大学）
LL写真ブック「わたしのかぞく」
- 大阪市危機管理室
障がい者や外国人への大阪市の災害対策の今：神戸大震災1995年から20年

第11回2016年1月10日

わかりやすく情報を届けるための合理的配慮

- 辻川 圭乃（弁護士）
知的障がい者や発達障害のある人へのわかりやすい情報提供
- 打波 文子（淑徳大学短期大学部こども学科）
「障害者虐待防止法」「障害者総合支援法」のLL版作成の取り組み
- 藤澤 和子（大和大学保健医療学部）
LL写真ブックの新刊「わたしのかぞくーなにが起こるかな？」
「わかりやすい情報提供のガイドライン」の紹介
(全国手をつなぐ育成会連合会、「知的障害のある人の合理的配慮」検討協議会)

第12回2017年1月8日

マンガはわかりやすいのか？ —だれもが楽しんで読めるLLマンガをめざして—

- 藤澤 和子（大和大学保健医療学部教授）
知的障がい者の図書へのニーズ（調査報告）
- 吉村 和真（京都精華大学マンガ学部教授）
LLマンガへの道 — マンガはわかりやすいのか？
- 野村 美佐子（国際図書館連盟障害者サービス委員会議長）
図書館におけるわかりやすい情報・資料の普及をめざして

第13回2018年1月 28日

LLブックができるまで — LLブック『はつ恋』の制作を通して、わかりやすい表現を考える —

- LLブックができるまで — 『はつ恋』の企画から制作、出版までの道のり
企画・編集：藤澤 和子（大和大学教授）
川崎 千加（ノートルダム清心女子大学准教授）
多賀谷 津也子（大阪芸術大学附属大阪美術専門学校事務長）
絵コンテ：風太郎（兵庫県立ピッコロ劇団）
演出：小安 展子（Arawas Factory 代表）
カメラ：神尾 康孝（奈良県文化財保存事務所薬師寺出張所仕様調査員・
大阪芸術大学通信教育部写真学科講師）
出版：大塚 栄一（樹村房代表取締役）
- 吉田 くすほみ（大阪特別支援教育振興会）
LLブックを届けるための知的障がい者への代読
- 藤澤 和子（大和大学教授）
現地取材報告：スウェーデンのLLブック最新事情
—MTM（アクセシブルメディア機関）による新たな展開—

第14回2019年1月 27日

知的障がいのある人の読書支援にもっと図書館を利用しよう！

- 公共図書館における障害者サービスの理念と現状..... 野口武悟（専修大学）
- 知的障がい者への合理的配慮..... 小尾隆一（大阪手をつなぐ育成会）
- 海外の動向と事例（イギリス）..... 野村美佐子（日本障害者リハビリテーション協会）
- 知的障がい者が図書館に求める合理的配慮..... 藤澤和子（大和大学）
- 公共図書館で実施すべき合理的配慮..... 藤澤和子 野口武悟 山内薫（元墨田区立ひきふね図書館）
- 公共図書館の取り組み
わかりやすい本コーナー 浅井育子（河内長野市立図書館）
図書館体験ツアー 澤井千聡（吹田市立中央図書館）
知的障がい者への読書サポート講座 岩本高幸（桜井市立図書館）
打浪文子（淑徳大学短期大学部）
吉田くすほみ（大阪特別支援教育振興会）
- 研究の意義と今後の課題..... 藤澤和子

第15回2020年1月 19日

知的障がい者のためのわかりやすい参加型学習会プログラムの開発

- 吉川かおり (明星大学人文学部福祉実践学科教授)
知的障がいのある人が、自分の障害を知り可能性を見出すためのプログラムの開発
- 藤澤和子 (大和大学保健医療学部教授)
LL マンガを使った「旧優生保護法一時金支給法」の当事者向けパンフレット
- LLブック「旅行へいこう！」ができるまで
 - 藤澤 和子 (大和大学)
 - 川崎 千加 (ノートルダム清心女子大学)
 - 多賀谷 津也子 (大阪芸術大学附属大阪美術専門学校)
 - 小安展子 (ArawasFactory 代表)

第16回2021年3月 27日

LLブックというジャンルでのマンガの可能性を探る

- 竹宮恵子 (漫画家、京都精華大学名誉教授)
マンガの読みやすさは、どう使うべきか
- 藤澤和子 (新潟リハビリテーション大学医療学部教授)
LLブックとは

第17回2022年3月 20日

コロナ禍のわかりやすい情報提供

- 野澤和弘 (植草学園大学、副学長・教授)
- 飯塚聡 (大阪市手をつなぐ育成会事務局長)
知的障害者にわかりやすいワクチン接種のリーフレット